

Ｊリーグにおけるノーマライゼーション条例のＰＲ活動について

2010.7.20 さいたま市保健福祉局福祉部障害福祉課

取組み内容

平成22年8月15日(日)にNACK5スタジアム(さいたま市大宮区)において開催される、Ｊリーグ「大宮アルディージャVSジュビロ磐田」戦(18時キックオフ)が毎日興業株式会社の社会福祉貢献のためのプレゼンツマッチとなります。

当日は大宮ろう学校の児童生徒約300名が招待され(毎日興業 手話応援実行委員会主催)「声なき応援」として手話による大宮アルディージャ応援が行われますが、その中で下記のとおり「障害者も健常者も共に地域で暮らせるノーマライゼーション条例(仮称)」のＰＲ活動を行う予定です。

(1) 横断幕

試合のハーフタイム中に横断幕を掲げてピッチ内を1周するＰＲです。
巡回スタッフとしては、障害当事者を含めた10～20名程度を予定しています。
なお、広告権などの問題から横断幕をスタンドなどに掲出することはできません。

当日使用した横断幕は、翌日以降ＪＲ大宮駅西口デッキ(駅ビルを出た正面)に掲出する予定です。

(2) チラシ配布

ホーム(大宮アルディージャ)側ゴール裏に専用ブースを設け、チラシの配布を行います。ただし、配布時間は当日15時30分(優先入場開始時刻)からキックオフまでの間となり、試合中及び試合終了後の配布はできません。

(3) オーロラビジョン

ハーフタイム中、スタジアム正面のオーロラビジョンに条例ＰＲのための映像が映し出されます(15秒間)

(4) 場内アナウンス

ハーフタイム中、条例ＰＲのための場内アナウンスが放送されます(15秒間)